

令和6年8月26日から9月1日にかけての 台風第10号による大雨について (奈良県の気象速報)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

概要

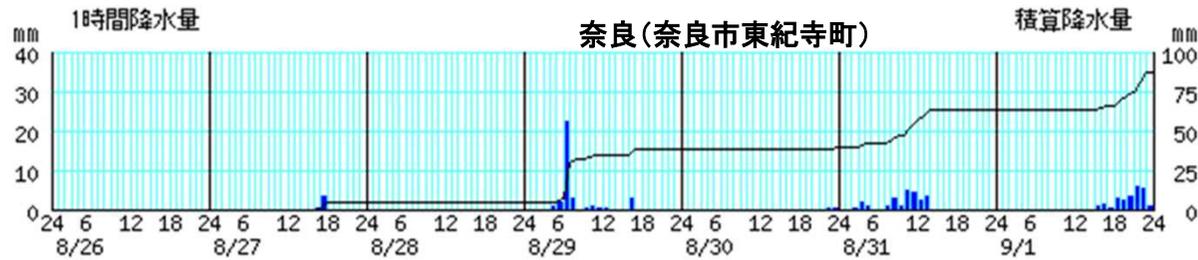
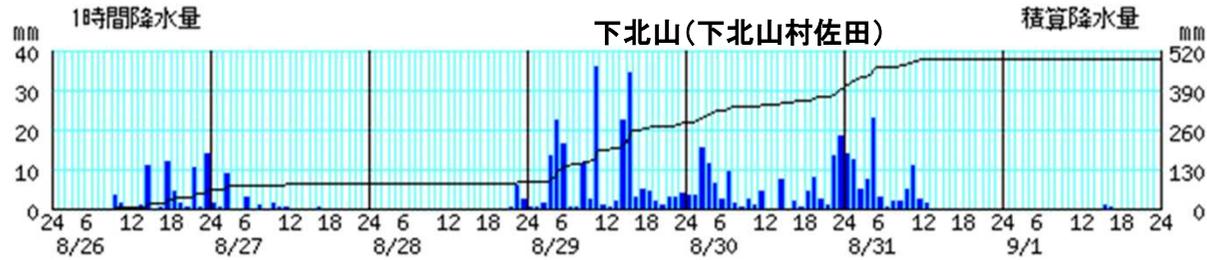
8月22日にマリアナ諸島で発生した台風第10号は、北上しながら非常に強い勢力に発達し、29日08時頃に鹿児島県薩摩川内市付近に上陸しました。台風は遅い速度で九州から四国を横断した後、紀伊半島の南に進み、9月1日12時に東海道沖で熱帯低気圧に変わりました。

この台風により奈良県には南から暖かく湿った空気が流れ込み大気の状態が非常に不安定となりました。また台風が遅かったことから雨の降る期間が長くなり、南部を中心に大雨となりました。下北山村佐田では400mmを超える大雨となり、9月の月最大72時間降水量の多い方からの1位を更新しました(9月1日 401.5mm)。

8月29日と30日に、奈良地方気象台から奈良県にJETT(気象庁防災対応支援チーム)を派遣し、気象解説を実施しました。

県内では家屋や人的な被害はありませんでした。【被害状況:9月1日10時15分現在、奈良県調べ】

【アメダス降水量時系列】8月26日00時～9月1日24時



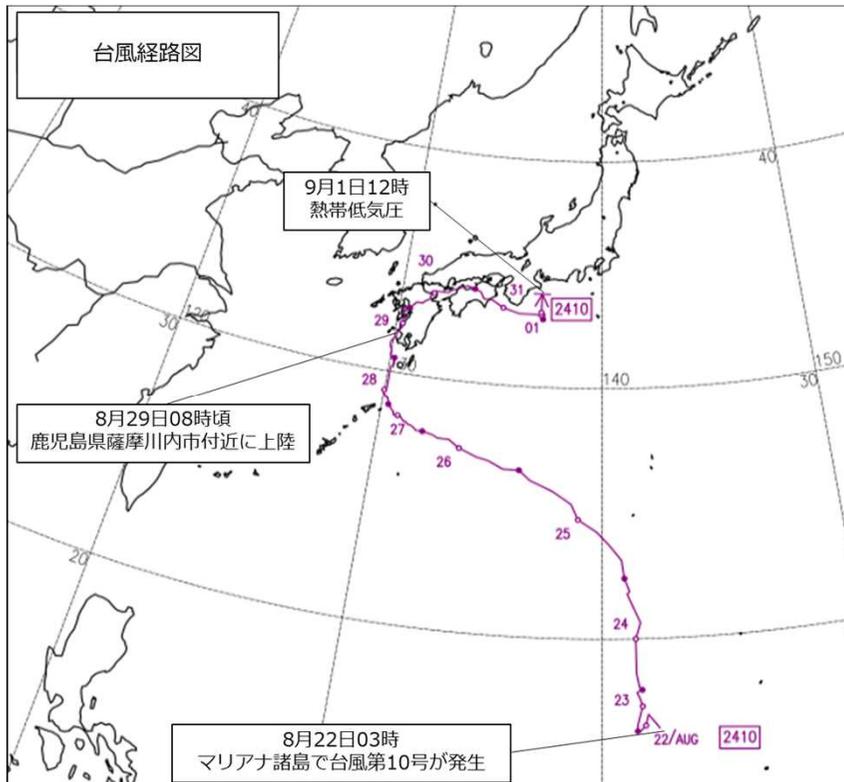
※降水量棒グラフは1時間降水量(左軸)、折れ線グラフは積算降水量(右軸)、横軸は時刻を示す。

【雨の実況】

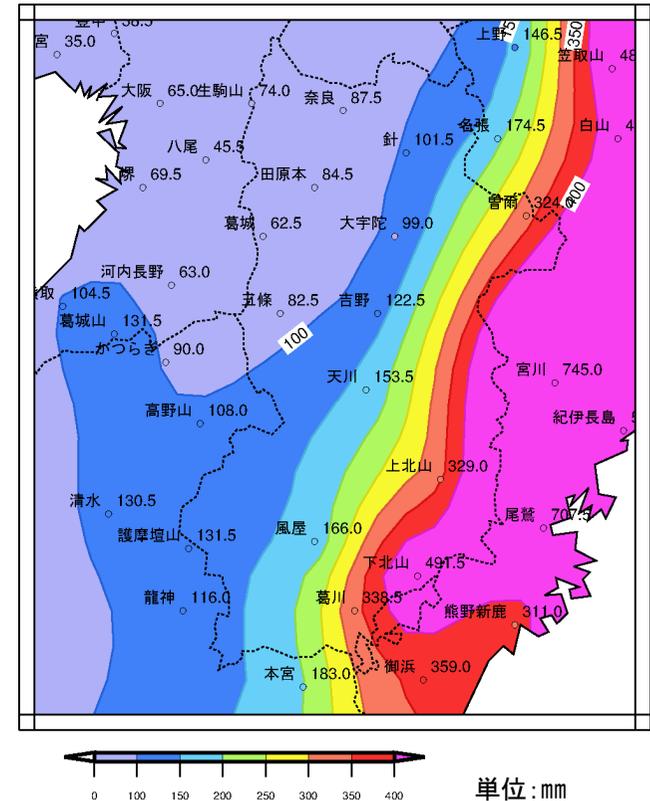
8月26日00時から9月1日24時までの総降水量

下北山村佐田	491.5 mm
十津川村葛川	338.5 mm
上北山村小椽	329.0 mm
曾爾	324.0 mm
十津川村風屋	166.0 mm
天川	153.5 mm
吉野	122.5 mm
奈良市針	101.5 mm
宇陀市大宇陀	99.0 mm
奈良市東紀寺町	87.5 mm
田原本	84.5 mm
五條市三在町	82.5 mm
葛城市寺口	62.5 mm

【アメダス期間降水量】8月26日00時から9月1日24時



※この経路図は速報値に基づくものですので、後日変更になる場合があります。



単位: mm